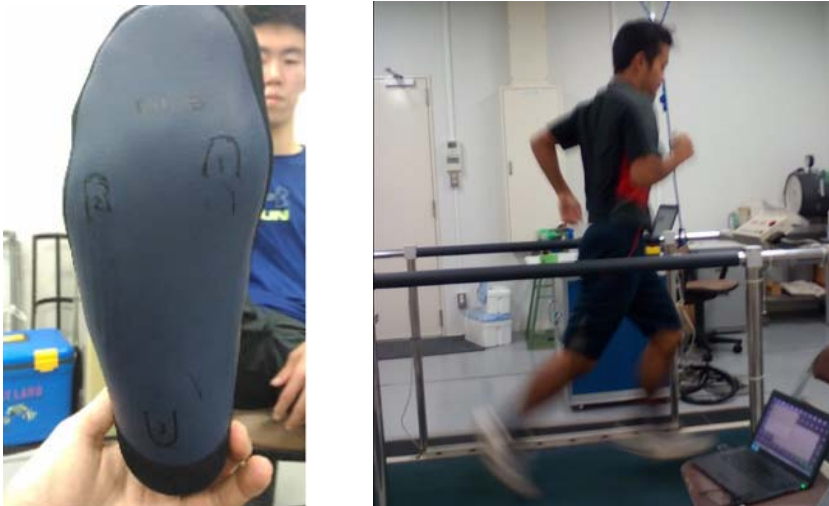
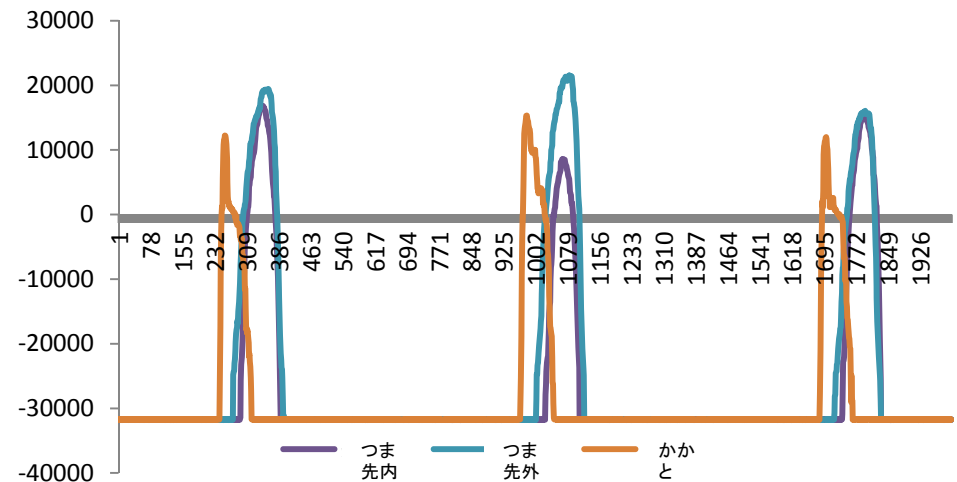


## 概要

近年、ランニング時の足底圧の研究によりトップスプリンターに特有の足底圧パターンの発見など新しい知見が集積してきています。我々は足底圧センサーを小型・軽量化しウェアラブルにすることで、従来では大型の設備が必要だった足底圧測定を簡便化し、これまで測定ができなかった条件(マラソン走行、シューズ別の足底圧パターンetc.)でもデータの蓄積ができるよう研究を進めています。また走行時の乳酸測定と同時並行で行うことで、ランナーの走行パターンの分類だけでなく、運動強度や代謝動態の算出も可能です。当日はこれまでの成果とこれからの展望について発表します。



センサーはソックス型でつま先内・外、かかとの3点で測定。装着時の違和感はほぼない。



例としてA選手の左足の足底圧と時間との関係。かかとの足底圧の大きさに特徴がある。